

# 美術館オリジナル盆踊り

ふりつけ ワークショップ参加のみなさん＋川瀬亜衣

えく

花の蕾

胸の前くらいで 両手をあわせる

両手はつぼみ そっとあわせる

あわせた両手を 顔の前まで うごかして

地面から のびてくる草木を 想像して

両手をぷくりとふくらまし 指をひらく

つぼみが 花ひらくように

いちごう まいた もみの (たね) そのます ありだかは

成長する花

花になった両手を 揺らしながら 上にのぼす

ぐんぐんとのびていく 花の手を見て

(もみの) たね そのます ありだかは

花びら散る

頭の上まできた両手を はなす

花びらが はなれていくときは どんな気分？

手をひらひらさせ からだの横をとおって下へ

散る花びらを 下の方まで 手で追う

いちこく

流れ星

---

右手を ななめ右うえにのばして      グンとのびる つまさき立ちをするくらい  
いつきに 右手を 左ななめ下へ      流れ星が ヒューンと 横ぎる 動き

いっと いっしょう

吹雪

---

両手を 右ななめ前に つきだして      吹雪が ふいてくるほうに 手をのばす  
両手を 顔のちかくにひきよせて 左下でしゃがむ      顔にあたる 雪をうける ポーズ

いちごうと いっしゃく

夜空の星を つかんで ひきよせる

---

後ろをむいて      後ろをむいて  
両手のひらを 空にむかって のばす      どんなふうののばす？ 空の星をイメージ  
両手で 星を つかんで      どんなふうににぎる？ 手の中を想像して  
その手を お腹に ひきよせる      だいじなものを 抱えるみたいに

サー ヨーホイ ヨーホイ ヨイコラ（セ）

即興（形も動きもリズムも自由に）

姿勢をもとに戻して

星・花びら・吹雪のきらきらを 手指をつかって いろんな場所に表現する

（ヨイコラ）セ こりやせ

花火と火の粉

グツとしゃがむ（ヨイコラセのセでしゃがむ

打ち上がる前の花火 力をためてる

両手を大きく開き上に上げながら ジャンプ

打ち上げ花火が 大きく上がった！

手指を チリチリと動かしながら 下へ

火の粉が 散っている ようす

## 間奏

火の粉の散っているようすを 手指で表現

さぬき たかまつ

てんてんの線

---

両足をそろえて 小さくジャンプしながら 前へ

2本の点線を踏んでいくイメージ

げいどころ

はごいた

---

右手・左足を上げて からだの後ろへ

(準備の動き)

右手・左足を前へ 手のひらと足裏を見せて

右手をはごいたに見立て 羽を打つポーズ

どのまち とおっても つんちつんつつん

ひもヒュルル

---

(上半身) 両手を 頭の上にあげて クルクル回す(計4回くらい)

(下半身) 右足を前に出す

左足を前に出してからだを右にひらく(右へ90度回転) 後ろを振り返る

右足をからだの後ろに出す 前に振り向く(右へ90度回転)

左足を前に出す

指先で 紐のラインを描くみたいに クルクル回す

ねんごげに おどって

いろんな波

---

右手を小刻みに波立てて 右から左へうごかす

いろんな波をこきざみに

おいでまいよ

三日月

---

両手を からだの左側 お腹あたりの高さに構える

両手を左回りでうごかす 下をとおって右上へ

左足を少し外に出し からだを反らせる

全身で三日月の形になってポーズ

ほんどり おどって おいで(ませ)

雲

---

右手をお腹前で回す 1回目 小さい

2回目 少し大きく

3回目 とっても大きく回して・・・

(おいで)ませ

きめ

---

回す動きを活かしてジャンプ

両手を からだの横に下ろし 手のひらを下にしてしゃがむ

わいわい動いているものを シュッと静まらせるように ピタッと止まる

## 前奏・長い間奏

太鼓の音に合わせて 足を踏み歩く 手を打つ

足元の空気も一緒に踊るように

ふりつけメモ

2021年7月31日

(作成 川瀬亜衣)